



# キクスイ ファンデ エアレス用

ホルムアルデヒド放散等級  
F☆☆☆☆  
NSK - 0305328

「キクスイ ファンデ エアレス用」は、特殊アクリル樹脂エマルジョン・無機質微細骨材を主成分とし、エアレス塗装に適した水系の下地調整塗材です。下地との密着性に優れ、仕上材に最適な下地を形成します。

## 特 長

### 01 エアレス塗装に最適

エアレス塗装機の作業性に優れています。

### 02 仕上がりが良好

多孔質下地（ALCパネル）の表面充填性に優れ、素地の吸い込みを抑え、下地を均一にします。

### 03 エフロ（白華）を防止

セメント系下地調整塗材に比べ、クラック、エフロ（白華）等の問題を生じません。

## 用 途

- ・ALCパネル（軽量気泡コンクリート）・コンクリートブロック・打ち放しコンクリート等の素地調整
- ・コンクリート・モルタル表面等のピンホール、巣穴、ヘアクラックの補修

## 適用下地

ALCパネル・コンクリート・セメントモルタル 等

## ●標準施工仕様

工 程	材 料・調 合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(hr)	所 要 量
下地調整	キクスイ ファンデ エアレス用 主 材：20 kg 清 水：0～2L	エアレス塗装機 圧力：9.8 MPa以上 吐出量：4L/min以上	1～2	24以上 工程内5以上 (23℃)	25～35 m <sup>3</sup> /20 kg 0.57～0.80 kg/m <sup>2</sup>

(注) 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。





# キクスイファンデエアレス用

## 荷 姿

主 材 NET 20kg/缶入



### 注意点

1. 下地がコンクリート、モルタルの場合は素地の乾燥は十分に行い、水分10%以下、pH10以下で施工してください。
2. 外部の下地に巣穴、段差などがある場合、セメント系下地調整塗材「BR#15」等で処理してください。
3. シーリング材の上に施工する場合、シーリング材の種類等により、汚染や密着不良を起こすことがあります。詳しくは弊社営業所までお問い合わせください。
4. 材料は直射日光下及び0℃以下での保管は避けてください。
5. 溶剤形の製品を取り扱う場合は特に火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法等を厳守してください。
6. 施工時は換気を十分行ってください。
7. 希釈の必要な製品は指定の希釈材を使用し適切な量、適切な方法で均一に薄めてください。
8. 施工場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上又は結露の発生が考えられる場合は、塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生ずることがありますので、施工を避けてください。
9. 各種標準施工仕様に記載の所要量及び間隔時間を守って施工してください。
10. 降雨、結露、降雪のおそれ、または強風のおそれがある場合は施工を避けてください。
11. 磁器タイル洗浄用の酸が表面に付着すると変色したり、溶解することがあります。磁器タイルの洗浄用の酸が塗装面に付着する可能性がある場合は、必ず塗装面のマスキングを行ってください。
12. 軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型窯業系サイディング及び発泡ウレタンなどに施工する場合は、蓄熱したり、水の影響や、下地の状態、塗装時の環境など条件により、塗膜の膨れ、はがれなどが生じることがあります。
13. 被塗物の形状、膜厚や色目、塗回数、希釈率により、つやが異なって見える場合があります。また、刷毛・ローラー塗装時の塗継ぎ箇所で艶むらを生じやすい傾向にあります。試し塗りの上、本施工してください。
14. 外部に施工の場合、彩度の高い色は退色、色むらが早期におこる場合があります。
15. 製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はMSDS(製品安全データシート)を参照してください。

取扱店



**菊水化学工業株式会社**

本社 名古屋市中区錦2丁目19番25号 日本生命広小路ビル  
☎ 052-300-2222(代)

仙台支店 ☎ 022-706-5710

東京支店 ☎ 03-3981-2500

名古屋支店 ☎ 0568-69-5200

関西支店 ☎ 06-7668-5320

福岡支店 ☎ 092-935-4610



●ホームページアドレス <http://www.kikusui-chem.co.jp/>